

TaKeFu SSH NEWS



SSH
Super Science High school

福井県立武生高等学校
SSH 研究推進部
2025 年 9 月 16 日発行

SSH NEWS No.11

11 Buko×Diversity! 実行委員研修会

Buko×Diversity! とは・・・?

高校生が課題研究の成果を発表しあったり、「探究」をテーマとして交流を行ったりする企画です。今年度は、12月25日(木)に武生高校で実施する予定であり、6回目の開催となります。県内でも、大規模な課題研究発表会・生徒交流会になりますが、この企画の準備や当日の運営を行うのが実行委員です。実行委員は、校内の有志の武生高校生によって構成されます。当日までに、何度か研修を行い、企画運営に必要なファシリテーション能力などを育成していきます。

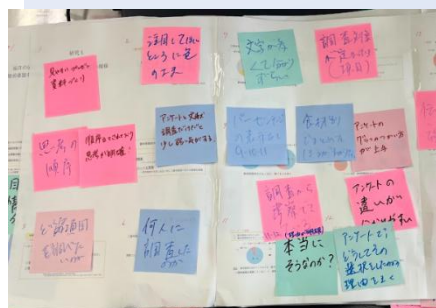
第1回ミーティング:7月25日(金)

第1回目のミーティングでは、実行委員の顔合わせと企画の詳細について情報共有しました。今年度は11人のメンバーが実行委員を希望してくれました。自己紹介の中では「なぜ実行委員に加入しようと思ったのか?」について一人ひとり話をしてもらいました。「司会をしてみたい」・「何かを企画するのが好き」と前向きな意見がたくさん出てきました。

第2回ミーティング:9月12日(金)

第2回目のミーティングでは、当日を行う課題研究に関するグループ・モデレーションを実際に実行委員の中で行いました。グループ・モデレーションとは、ある課題研究の「良さ」と「改善点」を検討することで、グループ内で評価基準のすり合わせを行っていくことです。

メンバーが3つのグループに分かれ、それぞれのグループ内で2つの研究の良い点と改善点について、付箋を用いて共有して行きました。その後、「良い課題研究の条件とは何か?」について、グループ協議の中で考えを深めていきました。



顔合わせの様子



グループ・モデレーションの様子1



グループ・モデレーションの様子2